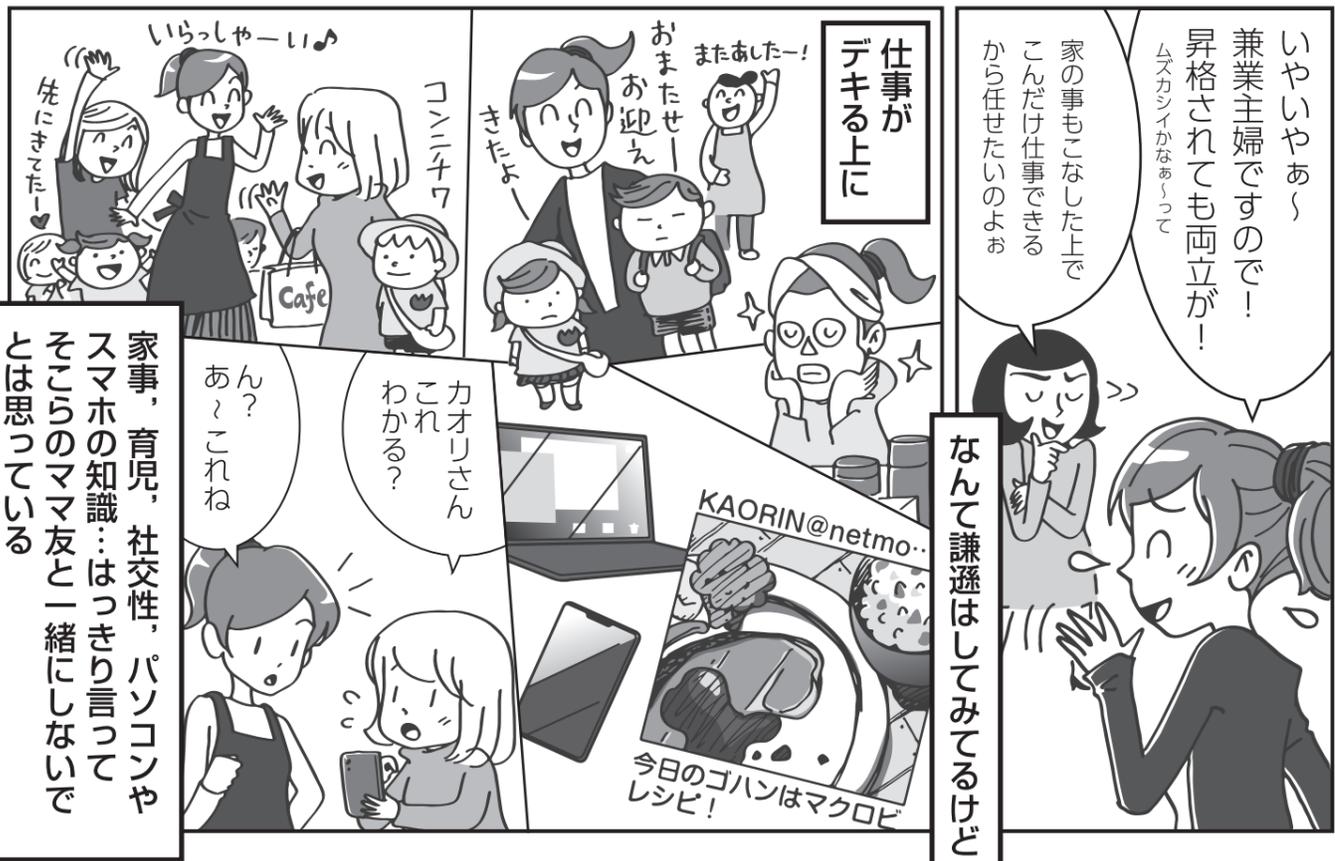


年組 年月号

モラコミ

保護者向けネットモラル・コミック

通信!



「うちの子に限って危ないことに手を出すことはない」と過信されている保護者の方は要注意です! 子どもと大人ではスマホの利用目的が違うため、子どもだけでは対処できない問題がたくさんあるのです。

教えて! モラコ先生

<p>コミュニケーション 動画視聴 音楽視聴 高校生</p>	<p>動画視聴 ゲーム コミュニケーション 中学生</p>	<p>ゲーム 動画視聴 小学生</p>
--------------------------------------------	-------------------------------------------	-----------------------------

ネットの利用目的
(一部抜粋)



Q「私は、パソコンにもスマホにも詳しいのですが、子どもが抱えている問題には対処できません。どうしたらいいのでしょうか?」(サバ鯖ママさん)



モラコ先生「子どもと大人とは、スマホの利用の仕方が異なります。子どもの年齢によっても違います。2019年の調査結果から、スマホを主に生活や仕事に活用する大人と違って、子どもは主に『娯楽』が目的で使用していることが分かります。

私たち大人も、生活や仕事でスマホやタブレットを使用するので、『スマホに詳しい』『私はデジタルに強い』問題が起きてても対処できる』と思いがちです。しかし、子どもとは用途が異なり、子どもがトラブルに巻き込まれる問題は、皆さんが思っている以上に理解が難しく、複雑なケースが多いのです。

その理由としては、スマホとネットを組み合わせると、皆さんの想像を超える多種多様な機能とサービスを簡単に手に入れられる、ということが挙げられます。ですから、これだけ気を付けていけばよい、というわけにはいきません。

例えば、子どもが長時間ゲームをしているとき、『勉強時間が減る、目や姿勢

あなたがやっていますか?
子どものスマホ・ネット利用に関する保護者の取り組み

- フィルタリングを使っている
- 子どものネット利用状況を把握している
- 大人の目の届く範囲で使わせている
- 利用時間や場所を指定している

が悪くなる、課金はしていないだろう...』と心配されると思いますが、心配すべき問題はこれだけではありません。スマホでは、たくさんのネットゲームを手軽に入手できますが、その多くが通信機能をもっています。一昔前にもその機能はありましたが、現在は、誰でも会話することができ、約束をして実際に会うこともできます。そのため、

- ・悪意をもった成人による未成年との接触
- ・安易な情報提供による脅迫被害
- ・他の犯罪に巻き込まれる

など、実際に様々なトラブルの事例が報告されています(『インターネットトラブル事例集 総務省 2019』)。

『ゲームくらいいいか』『SNSくらいいいか』『うちの子は大丈夫』と思つのは、治安の悪いエリアへお金を握らせて行かせるのと同じくらい危険です。保護者の皆さんも、大切なお子様を守るために、ネットのリスクを勉強して、ペアレンタルコントロールなどを活用しながら管理し、見守る必要があります。』

出典:『青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果(概要)』より一部抜粋

ネット社会の歩き方制作委員会より

スマホやタブレットを使って、バリバリと仕事をするお父さん、お母さん。プライベートでも子育てでも上手に活用しています。なのに、どうして子どものスマホ問題にはお手上げなのでしょう。

好奇心旺盛な子どもたちは、スマホの操作を感覚で覚えていくので、あっという間に大人が驚くほどの操作ができるようになります。しかし、操作方法に詳しいだけで、遭遇する様々な問題への対処方法は分かっていません。そして大人は、子どもとは用途が異なるために、その「問題」を理解することが難しいのです。

どうすれば良いのでしょうか?子どものことを「分かっている」つもりにならないことです。まずは、子どもが何をしたいのか、どんな使い方をしたいのかを知りましょう。そして、必要があれば、足りない知識を教えてあげたり、経験を補ってあげたりします。私たち大人は、子どもたちを守らなくてはなりませんから、そのための努力が必要です。分かっているつもりでも何もしないのは、「無責任」と同じなのです。



KEIRIN この事業は、競輪の補助を受け実施しました。

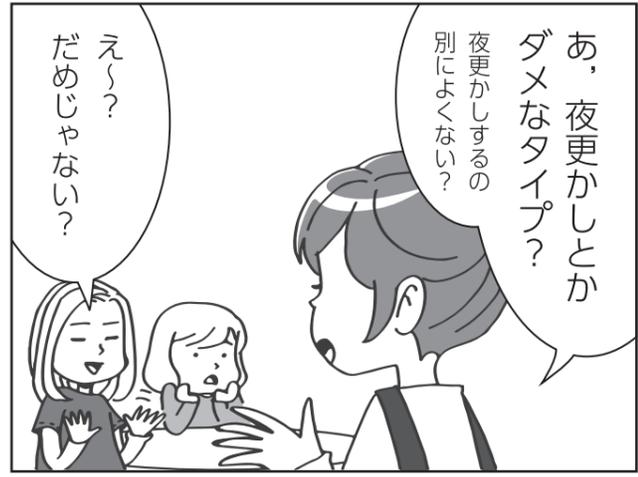
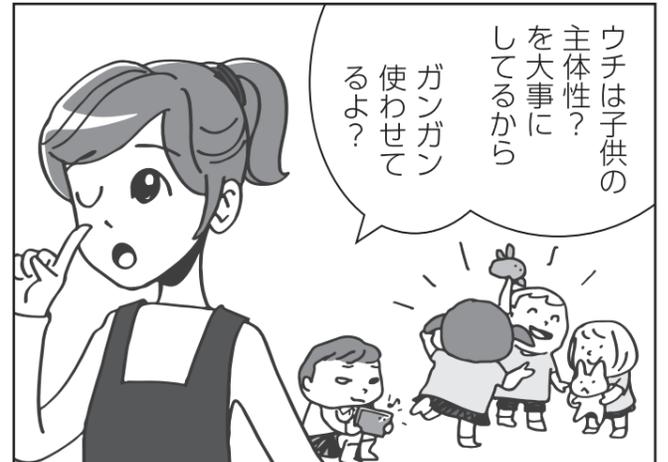
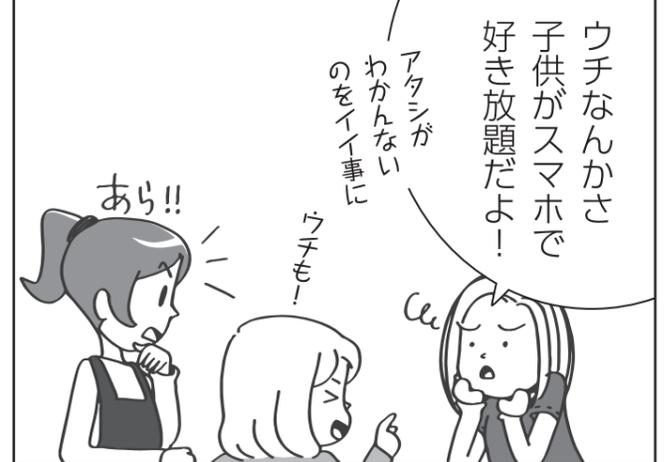
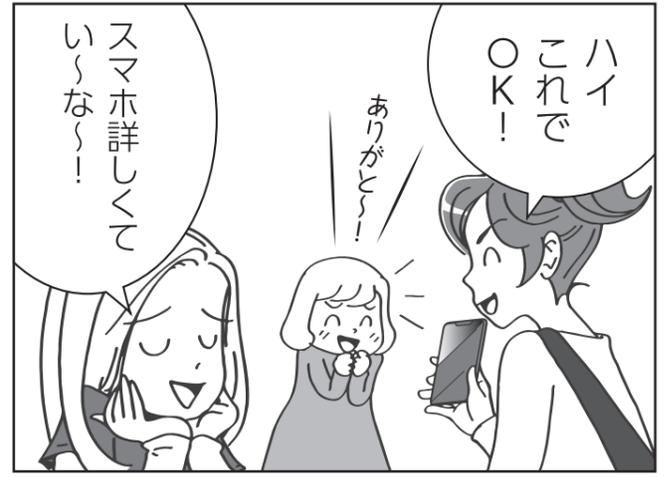
参考サイト▶ ネット社会の歩き方 <http://www2.japet.or.jp/net-walk/>

一般社団法人日本教育情報化振興会 info@japet.or.jp

Copyright(C) Japan Association for Promotion of Educational Technology (JAPET & C&C)



嗤ったつもりが嗤われて...



ただいま修羅場の真っ最中!

自信過剰は事故のモト!の巻

モラルコミニケーション

できる女の泣き所!でもそれってホントにできたの?

※毒親=過干渉や暴言・暴力などによって子どもに重圧を与えたり、親の都合を優先し、子どもをかまわなかったりする親のこと。